

一 「稼ぐ観光」 具体化実践プロセス チェックリスト

以下のチェックリストを用いて、「稼ぐ観光」の具体化に向けた自地域の現状を把握しましょう。もし、チェックできない事項があれば、参考ページを確認し、その内容を参考に組み組みみましょう。

STEP	内容	参考ページ	✓
STEP1 場づくり	1 なぜ、観光振興によって地域活性化を目指すのか説明できるか。	16	
	2 1を数値的な根拠を用いて説明することができるか。	16	
	3 地域の幅広い産業の関係者、キーパーソンを把握しているか。	18	
STEP2 地域の 現状把握	4 国の観光動向を統計データとして把握することができるか。	26	
	5 北海道の観光動向を統計データとして把握することができるか。	27	
	6 自地域の観光動向を統計データとして把握することができるか。	28	
	7 自地域にきている観光客の実態を把握するために、来訪者に対するアンケート調査を実施しているか。	32	
	8 周辺自治体・類似地域の現状や取組内容を把握することができるか。	38	
9 自地域の産業構造の実態を把握することができるか。 (経済波及効果の「見える化」)	38		
STEP3 地域資源・コ ンテンツの調 査・評価	10 地域資源・コンテンツの棚卸しができているか。	42	
	11 地域資源・コンテンツの魅力・強みの評価ができているか。 (経済価値・希少性・模倣可能性・組織の視点)	44	
STEP4 地域の理想 の姿の構築	12 自地域の各種計画における観光に係る内容を把握しているか。	48	
	13 関係者の中で、地域の将来のあり方について、共有できているか。	48	
	14 KGIを設定することができるか。	51	
STEP5 基本的な戦 略の検討	15 観光市場の分析(3C分析)を行い、外部環境や競合地域の状況を整理することができるか。	54	
	16 外部環境と内部環境(SWOT分析)を整理することができるか。	56	
	17 自地域がどのような戦略の方向性で事業を取り組んでいくのか明確になっているか。	57	
	18 市場の細分化を行い、ターゲット定め、自地域の優位な立ち位置を明らかにすることができるか。(STP分析)	59	
	19 設定したターゲットに対して、提供することができる価値は何かということをも明確にし、事業のコンセプトを設定することができるか。	62	
STEP6 事業の具体 化・策定	20 事業を展開していくために、観光客像の絞り込み(ペルソナ設定)ができているか。	64	
	21 設定した観光客像の視点で、事業を具体化することができるか。 (4C分析)	66	
	22 事業を推進するための体制(人材・団体)の構築、役割分担ができているか。	69	
	23 事業実施のための財源を確保できているか。	69	
	24 事業を推進するためのスケジュールを立てることができるか。	69	
	25 事業成功の鍵となる指標(KPI)を設定しているか。	71	
STEP7 戦略の改善	26 事業の取組状況やその効果、観光の動向等を共有するための継続的な会議体を設けられているか。	74	
	27 設定したKGI及びKPIの検証を行っているか。	74	
	28 事業実施後、経済波及効果の「見える化」を実施し、各産業に対して、どのような波及効果を与えることができるか等を示しているか。	74	